

楠の木

発行
平成29年3月1日
第58号
豊明市立沓掛中学校
PTA広報部

チーム沓中

校長 高御堂 宏

沓掛中学校の先生方は、学習指導、生徒指導、部活指導等、幅広い業務を担い、校訓「自由、創造、和敬、錬磨」の精神を具現化するために教育活動を推進しています。また、新しい時代の子どもたちに必要な資質・能力を育むために日々指導に当たっています。

特に今年度から、授業改善の視点から「主体的・対話的で深い学び」について研修を重ね、生徒たちの学びに向かう力の向上に力を入れています。そして、挨拶が飛び交う活気に満ちた学び舎を目指し、全教育活動を

通じて、感謝や思いやりの心、道徳的実践力が身に付くよう指導しています。



しかし、学校単独では大きな成果は期待できません。学校に関わる課題も複雑化・多様化しており、学校や教員だけでは解決できないことも多いと思います。そこで「チーム沓中」という考え方が大切になってきます。心理や福祉等の専門スタッフの参画や関係諸機関との連携もその一つです。それより何より、学校と家庭や地域との連携・協働により、共に子どもたちの成長を支えていく体制をつくるのが大切です。また、それぞれの役割を明確にすることも必要だと思っています。

その意味で、本校の学区は大変恵まれていると実感しています。区長の皆様をはじめ、地区のそれぞれの役職の皆様等、地域の多くの皆様に支えられています。そして、PTAの役員、委員の皆様、保護者の皆様のご理解ご協力がとても得やすい学校であると感謝しています。そのおかげで、今の沓掛中学校があると思います。今後も沓掛中学校に関係する全ての皆様にチームの一員として頼りにしていきたいと思っております。今後ともご支援ご協力をよろしくお願いします。

部活動紹介

○美術部

美術部は、他の部活のように大会や試合がありません。目立たない、地味というイメージがあるかもしれませんが、実は全校の皆さんにとっても貢献しているのです。

秋の文化祭、卒業生を送る会の背景画の作成これを全部員一丸となって頑張っています。毎回テーマを決め、下絵を書き、絵の具で手や足を染めながら仕上げています。

今回卒業生を送る会には、「クジラと夕焼け」というテーマで取り組んでいます。是非楽しんでみて下さい。

成田 千佳子



○合唱部

原田 康隆

少ない部員ながら、文化祭に向けて一生懸命に練習してきたのだと思います。当日は、体育館に響く、美しいハーモニイを聞かせていただきました。心に届く、素敵な歌声でした。



○駅伝部

小林 恭子

十月二十九日土曜日。雨上がりのモリコロパークで駅伝愛日大会が行われました。

緊張した面持ちの中学生たち。女子の部が終わってすぐに、男子のスタートです。一区は福田君。モリコロパークは、しばらく応援できないコースなので、やきもきして待ちました。すると、大変よい走り、二位で帰ってきました。二区は倫太郎。二人に抜かれ四位。まだまだ県大会射程内！三区は野田君。四区は加藤君。五区は毛受君。三人の二年生が頑張り、五位をキープしています。アンカーは山口君。後ろの学校も県大会出場を勝ち取るべく必死の走りです。どうなっているんだろう・・・と待ち続ける中、なんと順位を二つも上げて、三位で戻ってきました！もう少し！そのままゴール！応援に来ていた沓掛中学校の子たちと、声をあげ、踊り上がって喜びました。

家に帰ると、モリコロパークを走ったことのある姉たちとコースの話で盛り上がり、褒められてちよつと得意げな息子でした。

そして、十一月十九日土曜日。雨の中、半田市運動公園にて県大会が開かれました。精一杯走りましたが、レベルが高かった！一区区間賞の千種中・服部凱杏君は、先日、男子県駅伝の愛知県チームの代表で走った選手です。全国レベルの選手と同じ舞台上立って、いい記念になりました。

沓中生の結束ここにあり!

体育大会

感動をありがとう!!



獅子搏兎



蒼炎天狼



競技・応援W優勝



鳳雅焰乱



誇れ!!沓中生!

この熱い情熱と団結を!



月煌狐美



鷲獅橙王



桃華桜豹

H28.9.21

前号で掲載しましたように、夏休みの体育大会の練習を取材しました。その時はまだ一つ一つの動きをたどどしく練習する姿がありました。あれからわずかの時間で、一年生から三年生までピタリと動きを合わせてきた皆さんの姿に感動しました。これが沓中の伝統であり団結の力だと思えました。皆さんに続く沓中生もきつと、憧れと誇りを胸に伝統を継承すると思います。

勝山 香織

最後の体育大会で旗係責任者と実行委員になった娘。八月に入ると毎日のように学校に行き頑張って旗を制作していました。娘のピンクブロックは一年生が二クラスあり、旗も計四枚。「同じ豹の顔にならないうい」と愚痴をこぼしていたこともありました。体育大会の実行委員は娘にとって初めての経験。綱引きの係や実行委員としての練習、準備など、当日までめまぐるしい日々を送っていました。そして体育大会当日。ピンクの布地に黒い斑点の黄色の豹が遠目にも分かりました。

開会式が終わると各ブロックの応援の声が響き、白熱した競技が繰り広げられ保護者の声援も聞こえます。小学校の運動会とは違う、力強さ、迫力、躍動感、生徒一丸となって頑張る姿には毎年心を打たれます。それから保護者も楽しみにしている応援合戦。各ブロック工夫を凝らし、息を合わせ、練習以上の演技が出来たのではないのでしょうか。リレーでは転倒者が出たりと、競技は本当に最後まで何があるか分からないもので、応援にとっても熱が入りました。

最後は各ブロックの旗の説明。間近で見ると、とても細部までこだわった、素晴らしい旗ばかりでした。体育大会当日千メートル走、リレー、旗説明、実行委員の仕事と常に動き回っていた娘。一年のうちで一番忙しい日だったかもしれない。この経験を糧に、これからもいろいろなことにはチャレンジし、日々成長していくことを願ってやみません。

村松 芳恵

体育大会、各ブロックそれぞれ胸が熱くなるような応援合戦にとっても感動しました。

私はPTAの広報部として夏休み学校で体育大会の準備をしている生徒達を取材に行きました。応援合戦の練習をしている生徒、団旗を作っている生徒。「自分達が一番」だこの時から戦いが始まっていました。大会当日熱気あふれる姿にこれまでの努力を感じました。

息子は三年間応援団に携わり、この素晴らしい経験をさせたもたらえたことに感謝しそれぞれが次のステージで活躍してくれることを期待しています。



合唱コンクール 三中 合唱祭

一年 一組 「心の瞳」
 二年 四組 「予感」
 三年 五組 「はじまり」

合唱コンクールで、最優秀賞を取った各学年一組が、文化会館で開催された三中合唱祭に参加しました。

桑山 万里絵

合唱コンクールでは皆様の歌声に感動しました。指揮者・伴奏者・歌声のハーモニー。どのクラスもひとつのオーラ



で包まれていました。本番までに様々な練習のドラマがあったのでしようね。保護者席から皆様を見渡せば、ステージの上だけでなく、鑑賞の姿勢も素晴らしい、コンクールに対する真剣さがとても伝わってきました。そして休憩時間になれば笑顔があふれ、中学生らしくたのしうに過ごす皆様の姿はとてもほほえましかったです。素晴らしい演奏をありがとうございました。



○保護者の皆様文化祭に足を運んだことありますか。実は合唱だけでなく、太鼓あり、吹奏楽あり、有志によるパフォー



マンスも様々。他にも漫才あり、劇ありと盛りだくさん。見たことのないお子様の姿が見られるかも。

文化祭文化的事業 パントマイム

マイムワンダーランド



岡本 金代

十月二十六日、文化祭の二日目に P T A 文化事業として、パントマイム「マイムワンダーランド」が上演されました。不思議なマイムの世界、見えないものが見えてくる感覚、かばんや傘などを使い、とても引きつけられる公演でした。



渡邊先生 頑張りました



校長先生

マイム教室では生徒四、五人と校長先生も参加してその場で教えてもらったとは思えないくらい上手で、ユーモアに富んだ演技でしたので楽しい時間になりました。とても盛り上がり、貴重な体験だったと思います。パントマイムは誰にでもわかりやすく、楽しめるもので、とても良かったです。

白井 満美子 山本 香奈
 十月二十六日(水) 沓掛中学校体育館で行われた文化祭の「マイムワンダーランド」の公演を見に行っていました。マイム教室では、校長先生をはじめ、生徒の参加もあり大変盛り上がりました。不思議なマイムの世界を身近にみる事ができて、楽しい時間を過ごすことができました。

校内俳句コンクール

十一月二十六日、講師に清水みな子先生をお招きして、P T A 研修会と俳句審査会を行いました。授業等で俳句について学んだ杏中生のいきいきした俳句の中から左の作品が表彰されました。

最優秀賞

一年四組 浅野 瑠理

優秀賞

一年三組 古田実衣那

一年七組 北川 友哉

三年三組 土方 俊輔

三年四組 種田 景悟

三年四組 山田 夢稀

三年五組 川添 峻平

しゅわしゅわとおぼれるようなソーダ水

浴衣着ていつてきますとでかい声

蝉の声集中力を無くしてく

応援の声青空へ汗は地へ

北風にあらがいすすむ友とわれ

川遊び両親共に子にもどり

炎天を槍のごとくに抜ける球

山内 ひとみ
 九月三十日（金）長久手文化の家において、講師の清川輝基氏による愛知地区学校保健会講演会が行われました。

「この時代しかたないよね」で大丈夫？親子で考えよ
メディア漬けと子供の危機
 愛知地区学校保健会講演会に参加して



講演会では、幼少期より電子映像メディア（スマホ・タブレット・テレビ・テレビゲーム・ゲーム機など）の接触時間が長いほど、人体に与える影響（視力・学力・体力・運動能力・心の発達）が大きく、深刻な問題となっているとのことでした。

今や生活するうえで、スマホ・タブレットなどは欠かせない存在となつていきます。しかし、様々なトラブルを引き起こす原因でもあります。

メディアに支配されることなく、常に今やるべきことは何か（優先順位）を自問自答しながらうまく付き合っていくたいものです。今回、この貴重な講演会に参加させて頂きありがとうございました。

あなたは大丈夫？心当たりはありますか？

- ① 突き指をよくする
- ② ボールが顔面に当たったことがある
- ③ 階段をよく踏み外す・つまずきやすい
- ④ 最近、成績が・・・（涙）
- ⑤ 孤独を感じる
- ⑥ 安心出来る居場所がない

給食試食会



一月二十五日、初めて給食試食会に参加しました。懐かしい給食、中学校以来です。初めに栄養士さんから「主食・主菜・副菜をそろえて食べよう」を目標とした給食の献立についてと栄養バランスについてお話しいただきました。わかっ

てはいたけれど、我が家の献立は野菜が足りない。そういえば以前スーパーにも野菜摂取量が愛知は全国最下位だとかかれたポップが貼ってありました。明日から野菜を食べようと反省しました。そのあと、一緒に参加した十六名のお母さんたちと配膳し、学生のようにおしゃべりしながら給食をいただきました。メニューは愛知県産のプチベールという野菜のサラダとポテトカップグラタンでした。皆さんも一度ご参加を。



PTA各部より

OPPTA会長 東 敦子
沓中生の笑顔

PTA役員としての二年間、あいさつ運動や下校指導など、たくさんの方々と関わることができました。みんな顔で挨拶をしてくれ、体育大会や文化祭でも笑顔が溢れていました。実はPTA委員会でも笑顔が溢れてい

ました。保護者の方の笑顔があつての子供たちの笑顔だなと感じました。校長先生をはじめ諸先生方、地域の方々のご指導・ご支援により子供たちが守られていることに感謝しております。笑顔溢れる沓中を、これからは地域の一大人として見守り続けようと思つております。

○生活部長 山崎美紀子

PTA生活部長として一年間、子供達の生活を見守ってきました。主にあいさつ運動と下校指導ですが、日常生活の中で中学生の姿を見ると気にかかり、安全に配慮したりと私自身も成長させて頂きました。とても楽しく充実した一年でした。ありがとうございました。

○文化部長 牧野 実希子

世界は今、混沌としています。子供達が大人になる頃には平和な世の中になって欲しいと思います。

そして一人でも多く世界で活躍できる子がこの沓中から出ることを楽しみにしています。

○広報部長 原田 久美

PTA新聞を意識して読むことがなかった私ですが、今年一年、沓中生の様子やPTAの活動を、広報部の皆さんと取材するなどして保護者の皆さんに読みやすく、魅力的にお伝えしたいと作ってまいりました。

PTA新聞の果たす役割について悩みながらも、皆様のご協力との息子の励みがあり、無事完成することができました。ご協力ありがとうございました。

後期 PTA 活動報告

9月3日	愛知地区「母と女性教師の会」	11月26日	第4回役員会
9月10日	第3回PTA役員会・委員会		俳句研修会、校内俳句コンクール審査会
9月21日	体育大会協力	12月3日	市P連役員会
9月30日	校区内清掃協力	12月5日	校内俳句コンクール表彰
10月3日~7日	PTAあいさつ運動	1月14日	第5回役員会第4回委員会
10月8日	市内小学校陸上競技大会	1月25日	給食試食会
10月25日26日	文化祭協力・文化的事業	2月11日	第6回役員会第5回委員会
11月9日	愛日PTA指導者研修会	2,3月	PTA新聞「楠の木」発行 会計監査
11月24日	PTA合同下校指導	3月3日	卒業証書授与式への協力

編集後記

三年生は、いよいよ沓中を巣立つ日が近づいてきました。親として、うれしくもあり少し寂しいような気持ちですが、沓中生として胸を張って卒業を迎え、それぞれ存分に活躍することを願っております。発行にあたりご協力ありがとうございました。

【広報部員】 原田久美、桑山万里絵、勝

山香織、白井満美子、杉浦有紀、土田瑞穂、三宅幸子、山内ひとみ、山本香奈

PTA新聞「楠の木」は沓中ホームページにカラーで掲載されています。ぜひご覧ください。